



きっずるーむだより

第 70 号
令和 8 年 9 月 10 日発行
社会福祉法人ゆうゆう
きっずるーむ県庁別館

元気な夏は終わりに近づき、気候は秋へ向かい少し落ち着き始めていますが、
こどもたちは、まだまだ元気いっぱいです。
少し秋の爽やかな風と優しい陽の光の中に近づき、
そんな中でこどもたちはしっかりと汗をかいて遊んでいます。



お月様の見え方

月が綺麗に見える時期です。
日本では、月の模様が《ウサギが月で餅つき》をしているように見えると言われますが、他の国では違うように見えるようです。
アメリカでは《ワニ・トカゲ》、インドネシアでは《編み物をする女性》、オーストリアでは《男性の顔》など、国によってバラバラです。
こどもたちはどのように見えるのでしょうか？
ご家庭で、ぜひ聞いてみてください。



服装について

9月は、暑い日、涼しい日と様々で、朝夕と昼の寒暖差も大きい時期です。
気温差が激しい時期なので、気候に合わせてこどもたち自身で着脱できるような
『薄手の上着やカーディガン』などのご用意をお願いいたします。
また、半袖から長袖へと着用するものが変わる時期ですので、『衣服への記名・衣服サイズ』
の確認も再度お願いいたします。



こどもの様子

きっずるーむでは、色々な所で散歩を楽しみます。
その中で高い所から町を見ることが出来る所にも行っています。
窓から見える小さくなった車や人に釘付けになって、
こども達は窓を覗いています。

A 君(4 歳 11 カ月)は、「すごいね！」「あそこ見て！なんかあるよ！」と大興奮で、
保育者と一緒に見て「あれはなにかな？」と考えて楽しんでいました。

こども達の散歩がさらに楽しめるように、
これからも色々な所に行き、素敵な発見をこども達としていきたいと思っています。



絵本紹介

今回紹介する保育者おすすめの本は、
内田麟太郎作「ともだちくるかな」です。
オオカミはある日、ともだちを待っていました。
しかし、オオカミがいくら待ってもともだちはきません。それに怒ったオオカミは、あるものを捨ててしまうというお話になっています。この絵本は、“ともだち”をテーマに様々なシリーズがあります。ともだちについてたくさん知ることが出来るかもしれません。
絵がとても迫力があり、何回読んでも楽しめると思います。
機会があればお手に取ってみて下さい。